

TOSS ランド > 教師ランド > 教科外・総合・新しい教育 > 道徳 > 弱いものいじめをしない > 友達

>>>TOSS ランド No. 未登録

## 28人のメッセージ

>>> TOSS 福井 村上睦

### 概要

クラス全員が、クラス全員から自分あてのメッセージをもらえる実践。名簿さえあればすぐできる。「友達のいいところ探し」(TOSS ランド No.4659493)の応用編。所要時間は生徒数×約1分。( TOSS 福井推薦)

板書 28人( クラスの人数)のメッセージ

クラス全員から自分へのメッセージをもらえる授業をします。

クラス名簿を全員に配る。

名簿は名前の横に細長い記入欄があると良い。

欄外に自分の名前を書きなさい。

欠席や不登校の生徒がいても、その子の用紙を用意して、その子の机に置いておく。

名簿の自分の欄に「メッセージよろしく！」と書きなさい。

これを書かせておくと、あとで間違えない。

今から順番に紙を回していきます。回ってきたら、その人への一言メッセージを「自分の名前の欄」に書きます。

「相手の名前の欄」ではない。念を押して確認する。

回し方の説明をする。

私の教室では6列なので次のようにした。

こうすると、全員が座ったままどんどん回せる。

では、まず自分の紙を次の人に回しなさい。

回ってきたら、その人へのメッセージを書きなさい。時間は1分です。

欠席や不登校の生徒の用紙も回すように言う。

その人のいい所、がんばっている所など、なんでもいいです。書くことが思いつかなかったら、自分のことを伝えるメッセージでもいいです。

「自分の好きな本」、「オススメの勉強法」など、自分のことを書いても良いことにする。(相手へのメッセージに限定すると、なかなか書けずに時間がかかってしまう生徒が出てくる。)

様子を見ながら、約1分。

次の人へ回しなさい。

あとは、紙が1周するまでひたすらくり返すだけである。

自分の紙が戻ってきたら、生徒は盛り上がり読んでいた。

用紙を生活ノート(連絡帳)と同サイズにしておくと、「のりで貼り付けておきなさい」と指示して保管させることができる。

#### 考察

メリットは4点ある。短時間で全員から全員へのメッセージが書ける。教師は時間を計るだけで自動的に進んでいく。欠席や不登校の生徒がいても、その子へのメッセージが完成する。名簿さえあればすぐできる。道徳や学活などで「何をしよう」と悩んだ時にオススメである。